

# 中丹の教育 まなび通信

京都府中丹教育局  
第214号  
令和8年2月27日

## 令和7年度 「みんなの笑顔」通級指導担当者研修会

開催日：令和7年12月19日（金）

12月19日（金）、中丹管内の小・中学校の通級指導担当者を対象に、令和7年度「みんなの笑顔」通級指導担当者研修会を開催しました。「通級による自立活動の指導の充実」と「校内の連携の充実」の2点を柱に、講演や研究協議を行いました。

現在、国においては、全ての学級に教育的支援が必要な児童生徒が在籍している状況から、通級指導を受ける必要のある児童生徒が指導を受けられるよう、体制整備を進めています。この方向性を踏まえ、中丹管内の小・中学校においても、児童生徒のニーズに応じた通級指導教室の整備を進めているところです。

### 通級による指導とは…

- 通常の学級に在籍し、通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする児童生徒に対して、障害に応じた特別の指導を行うもの。 文部科学省「通常の学級に在籍する障害のある児童生徒への支援の在り方に関する検討会議報告」（R5年3月）

### 通級による指導の内容は…

- 障害の状態に応じた「自立活動」を行います。「自立活動」とは、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導です。

### 自立活動の充実×連携の強化



### 通級による指導を生かすために大切なこと

通常の学級の担任及び教科担当は、通級指導担当者と日頃から学習状況について情報共有を行い、通級による指導の効果が、通常の学級においても生かされることが重要です。

## 意欲をはぐくむ通級指導～3つの視点から～

亀岡市立南つつじヶ丘小学校 教諭 田端 順子 様

亀岡市の小学校で長く通級指導を担当されている御自身の実践を通して、日頃の通級指導や校内の連携で意識されていることや大切にされていることについて、具体的にお話いただきました。中丹と南丹、地域は違っても、通級指導教室が目指すところは同じです。子どもに寄り添った通級指導や連携の話からは、「子どもに返る通級指導」につながるヒントを多くいただきました。

## 3つの視点

### 気になる子どもの実態把握

- ・行動観察…授業態度、休み時間・掃除・給食の様子  
※筆箱の中身、上靴の履き方、作品や制作物からもアセスメントできる。
- ・教育相談の結果の解釈
- ・就学前の関係機関からの情報収集等

### 担任との連携

- ・放課後の職員室での情報共有の他にも…
- ・休み時間や空き時間を利用した短時間の情報交換も効果的

子どもが頑張っていたことだけでなく、担任の先生が行っていた効果的な支援等も伝えるようにしています。

### 通級での自立活動

- ・通常の学級での生活や学習につながる自立活動
- ・通常の学級で感じる困難を軽減する自立活動
- ・努力が実を結んだと感じられる自立活動

通級指導教室での自立活動と通常の学級での学習や生活をつなぐことを意識しています。

### 参加者の声

- ◇ 通級指導に通ってきている児童が安心して生活を送ることができるよう、「どうすれば頑張れるのか」というコツを一緒に見付けていきたい。
- ◇ 個に応じた指導をしていくためには、通級担当である自分自身が障害の特性について学び、アセスメント力を付けていく必要があると思うが、それだけでなく、担任の先生にも理解を深めてもらえるよう働きかけることが大切だと感じた。
- ◇ 担当している子どもたちの通級指導の目標や身に付けたい力を明確にし、子ども自身も課題意識や目標を持ちながら学べるように取り組んでいきたい。